

令和8年1月26日  
国土交通省関東地方整備局  
河川部

## 「第13回関東エコロジカル・ネットワーク推進協議会」を開催します ～「コウノトリ」の関東地域定着に向けて～

『関東エコロジカル・ネットワーク推進協議会』は、関東地域において、多様な主体が協働・連携し、コウノトリ・トキを指標とした河川及び流域における水辺環境の保全・創出方策の推進と併せて、にぎわいのある地域振興・経済活性化方策に取り組み、広域連携モデルとしてのエコロジカル・ネットワークの形成によるコウノトリ・トキの舞う魅力的な地域づくりの実現を目的としています。

コウノトリが関東地域に定着しつつあるなか、今年度はこれまでの本協議会の取組成果の整理を行いました。魅力的な地域づくりの実現を目指して、下記のとおり、「第13回関東エコロジカル・ネットワーク推進協議会」を開催します。

1. 開催日時：令和8年2月2日（月）13時00分から15時00分まで
2. 開催場所：さいたま新都心合同庁舎2号館5階共用大会議室501
3. 議事内容：中期目標中間評価（案）、2026年度以降の進め方（案）の報告等
4. その他：・会議はWEB会議併用にて、公開で行います。
  - ・WEB傍聴の場合、回線容量の都合上、1人または1社（団体）につき1回線とさせていただきます。対面傍聴の場合、同一所属団体から2名までの参加とさせていただきます。
  - ・傍聴、取材を希望される場合は、1月29日（木）12時迄にお申し込みをお願いいたします。WEB傍聴希望の場合には、前日までにWEB会議傍聴用URL及び資料を送付します。

<発表記者クラブ> 都庁記者クラブ 埼玉県政記者クラブ 千葉県政記者会 茨城県政記者クラブ  
栃木県政記者クラブ 刀水クラブ・テレビ記者会 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会

<問い合わせ先>

関東エコロジカル・ネットワーク推進協議会

（事務局：関東地方整備局 河川部 河川環境課）

電話：048-601-3151（代表） FAX：048-600-1379

河川部 河川環境課 課長 藤原（ふじわら）（内線：3651）

河川部 河川環境課 課長補佐 作田（さくた）（内線：3656）

## ■取材・傍聴について

## 1 開催日時 令和8年2月2日（月）

13:00～15:00（予定）

## 2 開催場所 さいたま新都心合同庁舎2号館5階共用大会議室501

## 3 取材・傍聴登録について

報道関係について、会場準備の都合上、事前登録制とさせていただきます。

下記のURLより1月29日（木）12:00までに登録をお願いいたします。

<https://forms.office.com/r/LAjmy6ekkh>

## 4 取材・傍聴関係者の受付

受付日時 12:30～

受付場所 さいたま新都心合同庁舎2号館5階共用大会議室501

## 5 取材・傍聴にあたっての注意事項

- ・申し込み後、傍聴者が変更になった場合はご連絡ください。
- ・WEB 傍聴の場合、回線容量の都合上、傍聴の接続は1人または1社（団体）につき1回線とさせていただきます。
- ・対面の場合、同一所属団体からの参加は2名以内でお願いします。
- ・傍聴につきましては、傍聴要領（別紙ー2）に則って会場へ入室していただきます。
- ・ご提供いただいた個人情報は、政府機関の保有する個人情報の保護に関する法律に則り、傍聴者の登録のために利用し、厳正な管理により取り扱います。
- ・取材に当たって、傍聴席でのPC等の使用は、議事や他の傍聴者の迷惑にならない限り可能です。
- ・取材に必要な電源は、各社（各自）にてご用意下さい。
- ・携帯電話は、マナーモードにするか、電源をお切り下さい。
- ・WEB での傍聴を予定される場合は、前日までに会議 URL・資料を送付いたします。
- ・WEB 傍聴の場合、先着100名の登録で〆切させていただきます。  
対面傍聴の場合、先着50名の登録で〆切させていただきます。
- ・WEB での参加の場合、会議入室後、マイクオフ、カメラオフ、チャット使用不可です。

## 関東エコロジカル・ネットワーク推進協議会 傍聴要領

## (趣旨)

第1条 この要領は、関東エコロジカル・ネットワーク推進協議会規約の第8条第2項の規定に基づき、関東エコロジカル・ネットワーク推進協議会（以下「協議会」という。）の傍聴に関し必要な事項を定めるものとする。

## (傍聴人)

第2条 傍聴人とは、協議会の許可を得て、協議会を傍聴する者とする。

## (協議会の開催の周知)

第3条 協議会の開催は、公開、非公開にかかわらず、原則として会議開催日の7日前までに一定の方法（インターネット等）により、周知するものとする。周知後に公表内容に変更が生じた場合も同様とする。

2 周知の内容は、協議会の名称、日時、場所、協議事項、傍聴の可否、傍聴手続、の他必要な事項とする。

## (傍聴の申出等)

第4条 傍聴を希望する者は、第3条協議会の開催の周知により示された傍聴手続きに則り、傍聴の登録手続きを受けなければならない。

2 傍聴可能者は、受付にて名簿での確認を行った上で会場に入室するものとし、協議会の指示に従って着席すること。

## (傍聴人の守るべき事項)

第5条 傍聴人は、静粛を旨とし、会場の秩序を乱すおそれのある行為をしてはならない。

## (撮影・録音等の許可)

第6条 傍聴人は会場において写真、テレビ、映画の撮影又は録音等をしてはならない。  
ただし、協議会の許可を得た場合はこの限りでない。

## (事務局員の指示)

第7条 傍聴人は、すべて協議会の指示に従わなければならない。

## (傍聴違反に対する措置)

第8条 傍聴人が、本要領に違反するときは、注意し、なおこれに従わないときは退場させることができる。

## (その他)

第9条 この要領の変更や規定に定めなき事項については、協議会で定めるものとする。

## 附則

この要領は、平成26年 2月13日から施行する。

# 関東エコロジカル・ネットワーク（略称「関東エコ・ネット」）について

## 水辺環境の保全・再生の推進と併せて、コウノトリ・トキの舞う魅力的な地域づくりを目指します

- 河川を基軸とした生態系ネットワークを形成するために、「**水辺環境の保全・再生**」、「**防災減災**」、「**地域振興**」を一体的に進めることとし、関東地域では、生態系の広域的なつながりを示す第一歩として「**コウノトリ**」を指標種にして取り組んでいます。
- 平成25年度に関係自治体、市民団体、学識経験者、環境省、農林水産省等と連携した「**関東エコロジカル・ネットワーク推進協議会**」を設立し、さらに関東地域の**渡良瀬遊水地エリア・利根運河周辺エリア・荒川流域エリア、利根川下流域エリア**を拠点とするエリア協議会を設立して生息環境整備と地域連携（交流を含めた環境学習や地域振興に関わる活動）に取り組んでいます。
- 自治体を中心とした取組は、千葉県野田市が令和7年までに19羽のコウノトリを放鳥し、埼玉県鴻巣市が令和3年から放鳥を視野に入れた飼育を開始、栃木県小山市では生息環境づくり等を進めています。
- 関東地域におけるコウノトリ・トキを指標とした生態系ネットワーク形成基本計画 [https://www.ktr.mlit.go.jp/river/chiiki/river\\_chiiki00000035.html](https://www.ktr.mlit.go.jp/river/chiiki/river_chiiki00000035.html)



渡良瀬遊水地第2調節池

渡良瀬遊水地（小山市域）  
6年連続で野外繁殖成功  
（提供：わたらせ未来基金）



茨城県神栖市

3年連続で野外繁殖成功  
（提供：波崎愛鳥会 阿部正行氏）

### 水辺環境の保全・再生



掘削事業で浅い池・深い池として  
湿地拡大



利根運河の城の越排水樋管

水域連続性確保による  
生態系ネットワークの強化

### 防災減災



令和元年台風第19号による洪水に対して  
過去最大となる合計約1.6億m<sup>3</sup>の洪水を貯留

※川からはじまる川から広がる魅力ある地域づくりより一部抜粋

### 地域振興



食・農・環境教育として実施している  
「いすみ教育ファーム」での田植え体験



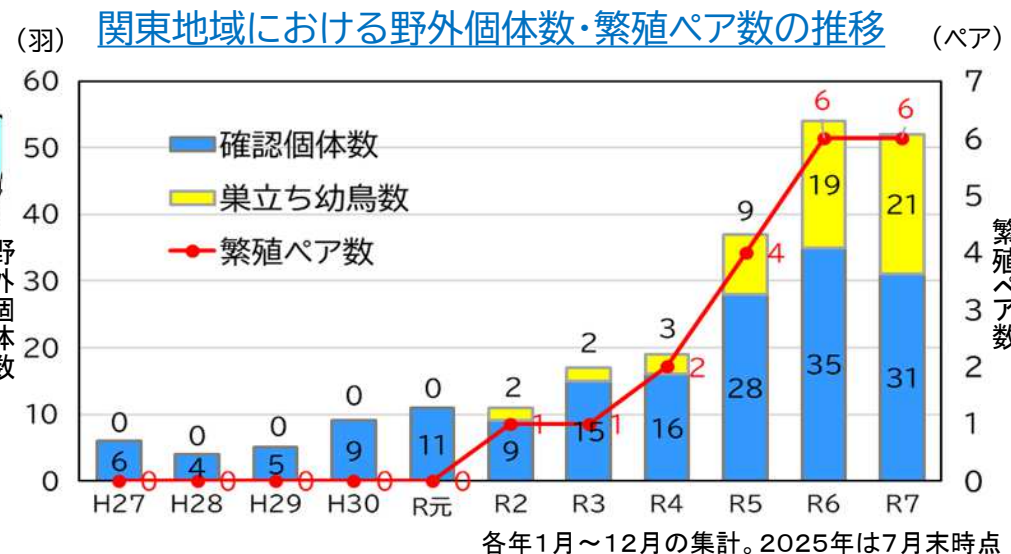
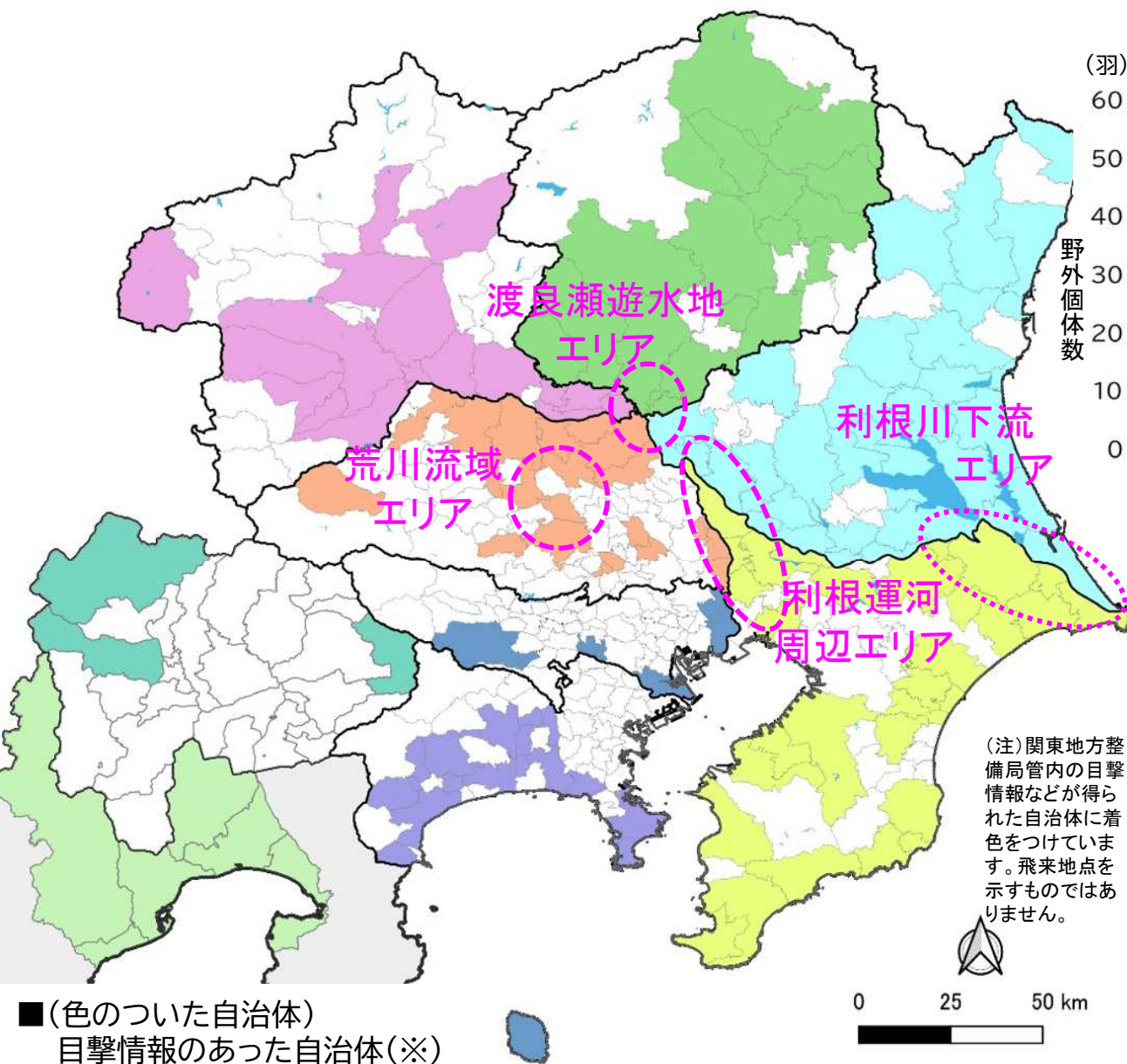
地域連携による外来種駆除



市内小学生を対象にした  
ゲストティーチャー授業



各エリアの環境保全に  
留意したブランド米



※確認個体数：「コウノトリ市民科学」・野田市・波崎愛鳥会・（公財）日本生態系協会調べの目撃データによって、関東地域（1都6県）に確認された個体数



渡良瀬遊水地第2調節池

渡良瀬遊水地（小山市域）  
6年連続で野外繁殖成功  
（提供：わたらせ未来基金）

■（色のついた自治体）  
目撃情報のあった自治体（※）

□ 関東地方整備局管轄外エリア

※「コウノトリ市民科学」・野田市・波崎愛鳥会および（公財）日本生態系協会  
調べの目撃データにより作成